

きょう がつ 14 日 げつようび
今日は7月14日 月曜日です

きょう いま
<今日・今>

1



りょうて かる おさ どうじ
両手で軽く押えるように同時に2
かい お
回下ろします。

すうじ
<7：数字>

2



55、56 ページに、
すうじ しょうかい
数字を紹介していま
す。さんこう
参考にしてくだ
さい。

つき みかづき えが
<月：三日月を描きます>

3



すうじ あらわ ひだりて した みぎて おやゆび ひと ゆび みかづき かたち えが
数字を表している左手の下で、右手の親指と人さし指で三日月の形を描きます。

4

< 14 : 10 と 4 の ^{すうじ}数字 >



^{みぎて}右手で 10 と 4 の ^{すうじ}数字をします。

5

< 月曜日 : 三日月 ^{えが}を描きます >



^{みぎて}右手で ^{おやゆび}親指 と ^{ひと}ひとさし指 で ^{ゆび}三日月 の ^{かたち}形 を ^{えが}描きます。

さんまろ (参考) ようび かん しゅわ
曜日に関する手話

かようび
火曜日

ひ しゅわ ひ も ようす
火の手話 (火が燃えている様子)



みぎでひと ゆび したくちびる ひだり



みぎ あかいろ しゅわ



て ひろ うえむ ゆ



あ

右手人さし指で下唇を左から右にふれ (赤色の手話)、手を広げ、上向きに揺らしながら上げます。

すいようび
水曜日

みず しゅわ みず なが ようす
水の手話 (水が流れている様子)



みぎで てのひら うえ む



ゆびさき すこ うご ひだり



みぎ うご

右手の掌を上に向け、指先を少し動かしながら、左から右に動かします。

もくようび
木曜日

き しゅわ き みき ぶぶん ようす
木の手話 (木の幹の部分の様子)



りょうて おやゆび ひと ゆび の
両手とも親指と人さし指だけを
べし、弧を描くように上げます。

きんようび 金曜日

かね しゅわ
金の手話



みぎて おやゆび ひと ゆび わ
右手の親指と人さし指で輪をつくり、
かる かい ゆ
軽く2～3回揺らします。

どようび 土曜日

つち しゅわ
土の手話



ゆびさき した む あ
指先を下に向け、こすり合わせながら左から右に動かします。

にちようび 日曜日

あか やす あ
赤と休むを合せて



みぎてひと ゆび したくちびるひだり みぎ あかいろ しゅわ
右手人さし指で、下唇を左から右にふれます(赤色の手話)。



みぎて にぎ ひだりて てのひら うえ
右手の握りこぶしを左手の掌の上にのせます。

※カレンダーでは日曜日は赤色なので。

てんき は 天気は晴れです

てん き <天 気>

1



みぎて てのひら そら む おお こ えが うご
右手の掌を、空に向けて大きく弧を描くように動かします。

は 晴れ <は 晴れ>

2



りょうて てのひら そら む こ えが うご
クロスさせた両手の掌を、空に向けて弧を描くように動かします。

（参考）^{さんごう}天気に関する手話^{てんき かん する しゅわ}

曇り



かる ゆび まげ てのひら む あ



こうこ えん えが ひだり



みぎ うこ

軽く指を曲げた掌を向き合わせ、交互に円を描きながら左から右に動かします。



雨



りょうて ゆびさき した む
両手の指先を下に向けたま
ま、^{うえ}上から^お下ろします。

ゆき



みぎて ひと ゆび ゆびさき は



む みぎ ひだり うこ



しろいろ しゅわ つぎ りょうて



おやゆび ゆび わ つく

右手の人さし指の指先を歯に向けて右から左に動かし（白色の手話）、次に両手とも親指と人さし指で輪を作り、揺らしながら下ろします。※ 雪の降る様子

きょう たいいく 今日の体育はグラウンドでします

きょう いま
<今日・今>

たい いく
<体 育>

1



りょうて かる お どうじ
両手で軽く押えるように同時に
2回下ろします。

2



りょうて にぎ かいむね
両手の握りこぶしを、2～3回胸につけます。



3



りょうて おやゆび の かいこうご ぜんご つぎ かる ゆび まげ みぎて のひら した む すこ お
両手の親指を伸ばし、2～3回交互に前後させます。次に軽く指を曲げた右手の掌を下に向け、少し下ろします。

<グラウンド 競争と場所>



さんこう きょうしつなど かん しゅわ
 (参考) 教室等に関する手話

りかしつ
 理科室

り か
 (理 科)



りょうて も
 両手ともビーカーを持
 つ形で、ビーカーから
 ビーカーにうつ動作を
 します。

としよしつ
 図書室

ほん
 (本)



むね まえ りょうて てのひら あ
 胸の前で両手の掌を合
 わせ、その掌を開きま
 す。

しゅわ にゅうもんへん
 手話ハンドブック(入門編)41ページ
 からは、きょうかめい しゅわ しやうかい
 教科名の手話を紹介してい
 ます。参考にしてください。

しつ
 (室)



りょうて てのひら
 両手の掌
 で、前後左
 右に四角く
 囲みます。



たいいくかん
 体育館

たいいく たてもの あ
 (体育と建物を合わせて)



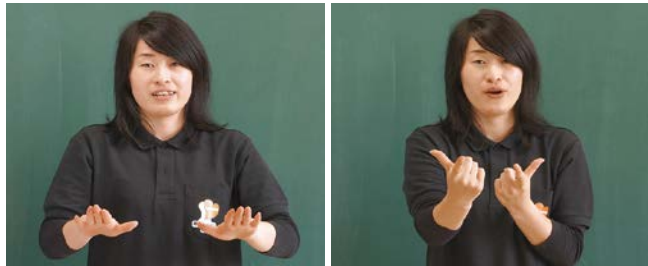
りょうて にぎ
 両手の握りこぶしを、2～3回胸につけま
 す。

りょうて ゆび の たてもの かたち あらわ
 両手の指を伸ばし、建物の形を表すように、した うえ
 下から上へ、そして
 体の中央でくっつけます。

きょう いちにち
今日も一日がんばろう

1

<きょうも>



りょうて かる お えるように どうじ かい お つぎ
両手で軽くおえるように同時に1回下ろします。次に、
りょうて おやゆび ひと ゆび の
両手の親指と人さし指を伸ばし、くっつけます。

2

<いちにち>



みぎてひと ゆび の ひだりかた みぎかた うこ
右手人さし指を伸ばし左肩から右肩に動かします。

<がんばる>

3



かお よこ りょうて てんじょう む
顔の横に、両手をピンと天井に向けて伸ばします。



の 伸ばした りょうて どうじ かお まえ
伸ばした両手を、同時に顔より前
だ
に出します。



りょうて どうじ かお よこ もど
両手を、同時に顔の横まで戻しま
す。

（参考）目標に関する手話

目標



ひだりて にぎ みぎてひと ゆび
 左手の握りこぶしに右手人さし指を
 くっつけます。

時間を守る



みぎてひと ゆび ひだりてくび ゆび じかん あらわ しゅわ つぎ むね まえ りょうて てのひら と
 右手人さし指で左手首を指さし（時間を表す手話）、次に胸の前で両手の掌を閉じます。

協力する（助けあう）



ひだりて おやゆび た みぎて てのひら まえ うしろ かる お
 左手の親指を立て、右手の掌で前と後から軽く押します。

